



高浜市議会議長  
北川 広人

新年明けましておめでとございます。平成25年の年頭に当たり、高浜市議会を代表いたしまして、市民の皆さまに謹んでごあいさつを申し上げます。

皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また日ごろより市政並びに市議会に対しまして温かいご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、2月に自立式鉄塔では世界一となる634mの東京スカイツリーが竣工し、5月には名古屋では92年ぶりとなる金環日食が観測され、7月から8月には日本選手団がロンドンオリンピックで史上最高数のメダル獲得をしたことなど、国内が湧き上がる出来事も多くありました。しかしながら、なかなか進まない東日本大震災の復興をはじめ、日本経済の状況も、債務危機が続く欧州諸国などの影響で世界経済が減速していることに加え、沖縄県尖閣諸島をめぐる日中関係の悪化や円高とデフレの影響で国内企業の生産低迷など景気は横ばいどころか弱含みという状況が続き、国政においても政権の危うさから

第三極といわれる政党の乱立の中、12月には衆議院議員総選挙が行われるという経済的にも政治的にも不安定な一年でありました。厳しい年だったという感が否めません。高浜市議会においては手探りの中ではありませんが、2度の議会報告会を開催させていただきました。そこでいただいた市民の皆さまのご意見を参考にし、現在も議会改革特別委員会で議会報告会のあり方や行政当局への新たな予算・決算資料の請求などを検討している最中であります。今後の議会報告会はさらに進化をさせて、市民の皆さまにより分かりやすく議会情報公開などを進めてまいり所存でありますので、どうぞご期待をいただきたいと思います。

私も市議会の最も重要な職務は、「均衡と牽制の原理」を理解しつつ、行政を監視することであります。市民の皆さまの信託にお応えするために、今後も議員一人ひとりが研鑽を深め、個々の議員の資質向上は勿論のこと議会全体の資質の向上をしていくことを改めてお誓い申し上げます。そして、「第6次高浜市総合計画」の着実な推進と将来都市像である「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現に向けて、二元代表制の一役をしっかりと担ってまいります。こちらにもご期待をいただきたいと思います。

最後になりますが、この一年が市民の皆さまにとって、健康で明るい幸せな年でありますように心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。